平川市議会議員選挙公報

平成27年7月5日執行

》青少年健全育成 少子高齢化対策 (左 業 誘 致 交流 地産品のブラン 活自 か然 した観光創り~・資源・文化・歴 活 人 動 口 の 少定 の を育 推進 の住 活 性 F 止 化 と 販 る 伝 路 統 拡



田

忠

利ダ

夢と希望のある平川を!!

議会改革

全国的に議員削減など議会のあり方を見直す動きが見られ ます。平川市においても今後の財政状況や市民の意見から、 議会のあり方を検討する必要があると考えます。

人口定住対策

少子高齢化がさけばれる中、地域人口の確保はこれからの 大きな課題です。人々から選ばれるような「まちづくり」 を推進し、定住促進をはかります。

雇用と福祉の向上

働く世代への安定した雇用環境の整備、住民に対する手厚 い福祉の充実など、子どもからお年寄りまで、安心安全に 暮らせる平川市を目指します。

公平で透明な行政の 実現を皆さんと一緒に 目指します

黒石地区交通安全協議会会長 平賀町議3期・平川市議1期 た 元青森県水泳連盟副会長 平賀町食品衛生協会役員 平川市消防団団員 平川市防犯指導隊員



一、地域活性化・地域の課題解決に取り 人口減少と高齢化の克服に取り組みます。 議会改革・議会基本条例に取り組みます。 豊かな人材育成の推進に努力する。 り組みます。

必要性が課題です。 に人口減少対策や地域活性化対策に取り組む の実現に向け、 安心で暮らし、 誠心誠意みなさんと共に 豊かなふるさと平

地方創生 」は住民自らが主体的



た け

すべては市民のしあわせのために!! 小野敬子が平川市を元気にするために、

仲間たちと取り組んできたこと・これからも続けていくこと。

体も心も食べものがつくります。さまざまな添加物の子どもの脳への影響、働 き盛り・高齢者の健康維持、郷土料理の継承。

「ハンカチツリーのまち」を目指して頑張っています。数年後、平川市のハンカ

チツリーを求めて全国から訪れる人が増えることを夢見て。

障がいを持って生まれた人も、何らかの使命があると思っています。

助け合って生きることの「心の豊かさ」を学ばされています。 【農産物の加工販売の推進

農産物の加工による「付加価値を上げ」、農家の所得向上につなげます。

たされています。そのために私たち一人ひとりの市民の力、地域の女性の力がとても大きいと思います。文化の香りがする住み良 い平川市を作るために皆様の声を、女性の声をしっかりと市政に 届けてまいります。



/**|** #

敬い

議会に旋風を!!

- ★議会改革を断行!
 - 市政の戦略課題について、 討議・提案する議会に転換。
 - 議会経費削減を主眼として議員の地位、 定数、報酬を総合的に解決。
- ★このために選挙制度を革新!
 - 「やりたい人を選ぶ」制度から 「やらせたい人を選ぶ」制度へ。
 - 単記投票制から連記投票制へ革新。
- ★ 金田小、尾上中、弘前高、防衛大を卒業
- ★ 航空自衛隊 幹部候補生学校長(空将補) (株)IHI石川島播磨重工 顧問を歴任

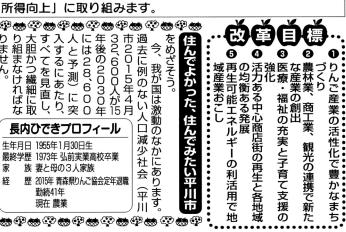
国に仕え 民間に仕え、ふる里に仕えて そして ふる里の土 になる。





平川市には1,822haのりんご園 (2014年 現在)があります。県内では弘前市に次ぎ 第2位、全国的には秋田県と宮城県すべ てのりんご園を足した面積とほぼ同じと、まさしく平川市は

りんご王国です。 今まで培ってきたりんご人財をフル活用し「りんご農家の 所得向上」に取り組みます。



5人口減少社会(平川激動のなかにあります。 長内ひできプロフィール 生年月日 1955年1月30日生 最終学歷 1973年 弘前実業高校卒業 歴 2015年 青森県りんご協会定年退職





わがまち平川市の名誉を回復し、 ふるさと平川市への信頼を取り戻すため、 みなさんの力をひとつに合わせましょう

柏木農業高校 卒業 現職 作曲家 佐伯としを氏に師事 昭和54年 尾上町議初当選

蒲田町会長 さいとうカラオケ教室 講師 尾上町会長連合会 副会長 尾上町議会議員 通算5期 平川市行政委員連絡協議会 理事 平川市議会議員 通算2期 平川市身体障害者福祉会 副会長

http://hidehito.org • saito.hidehito@gmail.com





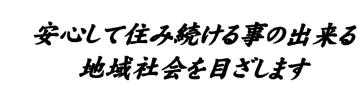
アイ ラブ 平川 平川発、元気ナンバーワン!

●若者の元気ナンバーワン 教育、保育など、子育でしやすい 教育、保育など、子育でしやすい など、子育でしゃすい。 **子どもの**元 学力の向上・ 学力の向上・ がじめ」のな 中高年の元 6ちづくりに至1助・共助・公主現役でイナ なれた徳 元 ックオ 元気ナンバ 気ナンバ ワ ワ

・接賓小学校、尾上中学校、黒石高校、専門学校東京ビジュアルアーツ写真科卒業 ・母、妻、息子2人の5人暮らし

田 昭 弘

属



るの医 進地次農 地び療 め域産業 福 域の、 まの業所 をび介 すブ化得 目と護 ラをの の ざ子施 ンは向 し育設 ドか上 め進 まての 化り まに す出充 を **** 6

す



性

つ化

くに

ŧ

す

藤

戦争法をやめ

さ

せる運動の先頭

米価

 \mathcal{O}

大暴落対策

本庁舎4階選挙管理委員会事務局

に立ちます。

| 尾上町議。現平川市議(通算5期)。| 士の経験を経て、1955年から旧 | 中高校、大垣女子短期大学卒。保育 | 中町居生まれ。平賀東中学、弘前中 | 1951年(昭和26年)平川

投票場所

プロフィール

国保税・ 安心 を強めます。 で無料に。 T 子どもの の介護制度へ。 P 反対、 介護保険料の負担軽減。 子育て支援の充実。

日本共産党 医療費は中学校卒業ま



支援の拡充 充を進めた ます

3

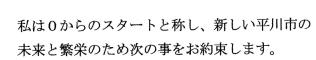
【プロフィール】 1958年(昭和33年)生まれ。 56歳

目暮子議指5供員 ではる豊かないとお年寄りたる。 がな街がおりがい づく ij

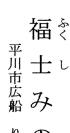
議員定数の削減を市政を一新 市政 します

1





- 1. 議員のあるべき姿を模索し、議会の活性化を図り
- 2. 介護と福祉の充実を図り、子育て支援に全力で とり組みます
- 3. 強い農業、強い産業を育て、きちんと生活のでき る笑顔のある平川市を目ざします。
- 4. 人との融和を図り、有権者の声を大切に議会に 届けます。
- 5. 市政充実のために、議員定数削減を推奨します。



 \mathcal{O} んご専業農家

午前7時から午後8時ま 7**月**5日(日)

期日前投票

6月29日例から7月4日生 投票期間

お住まいの地域に関わらずどの投票所でも投票できます。

 $8:30 \sim 20:00$ 投票時間

尾上総合支所1階会議室 8:30~18:00

碇ヶ関総合支所 1 階ロビー 8:30~18:00

※ただし、第13投票区「小国コミュニティセ ンター」、第14投票区「平川市葛川支所」、第25 投票区「平川市碇ヶ関総合支所」、第26投票区 「平川市古懸地区公民館」及び第27投票区「平 川市久吉地区公民館」は午後7時までです。

平川市選挙管理委員会事務局 電話 44-1111

平成27年7月5日執行

平川市選挙管理委員会

クリーンな選挙をめざす

ーンな政治行う

三上金一は全力で

子どもや女性、お年寄りが

そして若者が安心して

住めるまちづくりをめざす。

地域経済の活性化に努めます。



建み み き

柏木農業高等学校卒 村昭和32年12月16日生(57 プロフィール 札幌理工学院卒(57才) 職業 測量士 南郡連合PTA会長(2年)平賀西中学校PTA会長(2年)

と生きる

⑤ 豊かな自然を守り健全な教育を推進します。④ 急務である少子化対策に取り組みます。③ 本格化する高齢化社会に取り組みます。② 無駄を省き、行財政改革に努めます。① 市民参加型行政を提案します。

曲げることなく、

忘れることなく、

活動してまいります。

これまでと同じように、

これからもこの言葉を

誠実に。

私は民主主義を守る。



ぼ る

守る人 園都 を保守 責任

農業が

0)

対応するため

0)

八口減少と少子

30

どこまでも、 民

目線とどく街

佐藤タケシ

子育て環境、 高齢者にやさしい 安全安心のまちづく 議会の活性化

平賀町議会副議長/平賀町農業委員会会長平川市議会議長/平川市監査委員/主な経歴 農林産業の活性化 教育環境の充実 まちづく 等

め全力を尽くします。を市民の皆さんと一緒に考え、市熱を活かしたまちづくりをするため、一平川市の未来を明るく豊かに、ユ 皆さんの声を大切にします 市勢発展のため、何が必要かに、地域の特性

田

V

主張行動していくことを、

平川市全体の利益を優先することを、 社会の真ん中にいる私たちの世代が、 将来を担う子供達のために、 努力してきた先輩方のために、 地元を念頭におきながらも、 よく聴き、 忘れることなく

これから、

これまで、

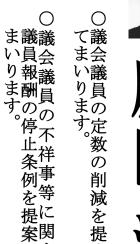


佐

議会改革の推進 | ○仕事をし、子本|| ○仕事をし、子本 ○ 業農 化家 0

雇人 用口 経 のの 創出を図ります。減少に歯止めをかける 振所興得 を図ります。こ向上のために6 森川川 大市市 学議議 卒会会 業議事 員務 局 長

次



てまいります。 議会議員の定数の削減を提案し 原

佐藤たもつの考え

行政と住民の垣根をとり 「真実は はらい、地域住民の声を まちづくりに反映させる ため「真実は現場にあり」 をモットーに、徹底した 現場主義で地域課題の解決へ全力をつくします。また、住民参加と情報公 また、住民参加と情報公 に 開を基本としたまちづく 次の世代のた りを勧め、次の世代のた あり め明るく住み良い地域社 今を築いて参ります りを勧め、 会を築いて参ります。

徹底した現場主義で 地域の課題解決

㈱発変電サービス青森代表 (農)金屋水稲生産組合役員 金屋地区水環境保全会事務局 中山間金屋集落協定委員会監事

佐藤たもつ選挙事務所

自分の目で見てよく聞いて 皆さまと一緒に解決します 待ったなしの農業問題に本気で取り 組み、地域と連携し食料供給に努め

ます 少子高齢化により空き家、耕作放棄

地が増え、寂れる地域環境の改善へ 努力します。 子育て支援と教育環境の充実に努め、

ともを放入よぐ安心し てできる社会を目指します。 地域の安全安心のため、災害時の救

援・復旧ボランティア活動を推進し、 ハザードマップ等への適切な対応や 福祉活動の充実を目指します。

昭和 24 年平川市金屋生まれ

昭和 45 年国立八戸高専卒業 平成 21 年東北電力(株)退職 平成 23 年東北発電工業(株)退職 平成 23 年㈱発変電サービス青森設立 〒036-0202 平川市金屋上松元 71-1



プロフ 会長 下TA会長 下TA会長 中学校4364歳)

e 農家が とな め農元 営農 のが 育で成き

き感じ安い 情が公 報な正 域心ぎ づしと て り子ぬ たを域 を育 に確問 しても ま保格 すし差 まのりすでを



きみの

人口減 若年層の

た

め

持続可 の上を目指 の上を目指 **能な地** (育、医療 (育、医療 発療豊 寄 **地** 市等らで 会 民のし安 生拡て心の ※ 流 充 で **創 造**

を目指しま み育てても 子育て世 ウ ウ 上を目的 の強みをは まも元 うす。これへの

がづくりに最善な

を性

尽に

しす

てる

を産み育てやら指します。 指します。 治かした雇り地元定住の だ心の 5す。 ための施策の充実心して子どもを産の経済的負担を軽 す 所 得

少

子高齢化対策

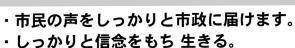
のために地域

工藤た 藤 かひ ろの信条



みんなで守ろう 明るい選挙

決断と実行



議会のたて直しに全力を注ぎます。

農家と共に生きる ~今までも そして これからも~

·平川市議会議員(5期)議会運営委員長 略歴 ・産直センターひらか協議会長(アグリアス) ・JA津軽みらい女性部みなみ支部長

議員は市民の代弁者 この初心は忘れず



7月5日(日)

期日前投票

投票場所

投票時間

6月29日例から7月4日生 投票期間

お住まいの地域に関わらずどの投票所でも投票できます。

碇ヶ関総合支所1階ロビー 本庁舎4階選挙管理委員会事務局 尾上総合支所1階会議室

8:30~18:00 $8:30 \sim 20:00$ 8:30~18:00

※ただし、第13投票区「小国コミュニティセ ンター」、第14投票区「平川市葛川支所」、第25 投票区「平川市碇ヶ関総合支所」、第26投票区 「平川市古懸地区公民館」及び第27投票区「平 川市久吉地区公民館」は午後7時までです。

平川市選挙管理委員会事務局 電話 44-1111